

苦手を今すぐ解消します！ 小児救急の基本 Q&A

目次

編集の序	鉄原健一	3
Color Atlas		7
執筆者一覧		10

第1章 総論

1 小児救急医とは？	井上信明	12
2 病歴聴取	上村克徳	18
3 身体診察	児玉和彦	23
4 成長、発達	小橋孝介	28
5 手技	安田真人	33
プレパレーション、末梢静脈路、骨髓針、腰椎穿刺		
6 処置鎮静	石川順一	49
準備とモニタリングの重要性、および薬剤の選択		
7 輸液、経口補水療法	加藤宏樹	54
8 虐待	小橋孝介	62
9 薬剤の使い方	手塚宜行	68
抗菌薬を中心に		

第2章 緊急度の評価

1 第一印象とABCDE	鉄原健一	76
2 A(気道)の評価と管理	伊原崇晃	82
3 B(呼吸)の評価と管理	大西理史	91
4 C(循環)の評価と管理	野澤正寛	97
5 D(神経)の評価と管理	安田真人	102

第3章 よく出合う小児の症候

1 発熱	手塚宜行	108
2 敗血症	鉄原健一	116
3 けいれん	鉄原健一	122
4 咳嗽	森脇太郎	128
5 喘鳴	大西理史	134
6 腹痛	森脇太郎	142
7 嘔吐	瀧口 舞	148
8 発疹	児玉和彦	153
9 不機嫌	瀧口 舞	160
10 アナフィラキシー	野澤正寛	164

第4章 外因系救急

1 外傷の評価	鉄原健一	170
2 頭部外傷	関根一朗	174
3 骨折	関根一朗	180
4 烫傷	石原唯史	186
5 中毒	石原唯史	192
6 傷害予防	岸部 峻	198
索引		204